

# 平成 29 年度「健やかな身体」育成プログラム

学校番号：31002  
学校名：札幌市立中央学校

「健やかな身体」育成プログラムのポイント

- ◎基本的な生活習慣の定着に関わる指導の充実
- ◎生徒が自発的に自らの健康増進に取り組むための指導の充実

項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「健やかな身体」の育成に係る目指す子ども像	☆自らの健康について考え、進んで運動に親しむ生徒		
「健やかな身体」に関する成果や課題	A 体育に関する指導の充実	<b>【具体的な取組】</b> ○単級学級での指導による運動量の増加 ○各種体育行事を通じた体力の向上 ○運動部活動の充実	<b>【成果】</b> ⇒限られた空間を有効に使えている。 ⇒競技の練習を通して運動量が増加した。 ⇒各部の指導により一定程度の体力向上が見られた。	<b>【課題】</b> □運動部の入部希望者の減少と改築によるグラウンド使用不可が、生徒全体の体力向上に影響を及ぼしている
	B 健康に関する指導の充実	<b>【具体的な取組】</b> ○栄養教諭を招いての食育指導 ○フードリサイクルのDVD視聴による食育指導 ○保健所から保健師を招いての性指導	<b>【成果】</b> ⇒栄養についての意識を高めることができた。 ⇒食と環境について理解を深めることができた。 ⇒生命を尊重する態度を養うことができた。	<b>【課題】</b> □健康の大切さを自覚し、望ましい食習慣を形成する意識の向上 □心身の健康を保持増進する態度と意識の向上
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	B 基本的な生活習慣を整え、自発的に健康の維持増進を図る指導の推進		
	A 体育に関する指導の充実	○保健体育科の授業でなわ跳びや壁倒立、ペース走などの基礎運動、下半身と体幹強化運動の実施 ○運動部活動、文化系部活動ともに、なわ跳び、フィジカルトレーニングメニューの実施 ○オリンピック・パラリンピック教育推進事業（講演等）を活用した運動に対する意欲喚起		
	B 健康に関する指導の充実	○早寝早起き朝ごはんの推進、スマートフォンやゲーム機器の使用指導等、基本的な生活習慣の定着に関わる指導の実施 ○産婦人科医及び助産師による講師派遣事業、思春期ヘルスケア事業の活用 ○養護教諭との連携による、心の健康やストレスマネジメントに関わる指導 ○保健体育科、技術家庭科との連携や給食だよりの活用による栄養指導とフードリサイクル等の食育指導		
検証の方法	各種調査等の活用	○保健体育の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常の実技テストや観察等） ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査や学校独自の調査結果等を活用 ○学校独自の児童・生徒アンケートや保護者アンケート等の活用 ○学校評議員会・学校関係者評価等の活用		